

57

平成30年2月
発行

一般社団法人 福岡県社会保険医療協会
社会保険田川病院 広報誌

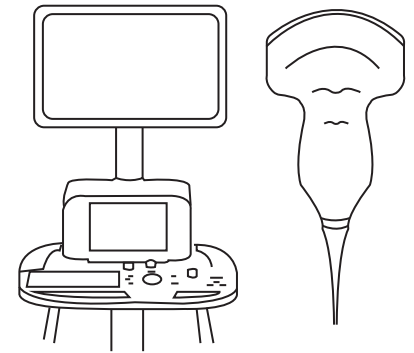
地域医療支援病院
地域がん診療連携拠点病院
開放型病院
基幹型臨床研修病院(医師)
(管理型臨床研修施設(歯科医師))
日本医療機能評価機構認定病院

あ
お
ぞ
ら

特集 『エコーのチカラ』



超音波検査技師の皆さん



超音波検査 エコーのチカラ

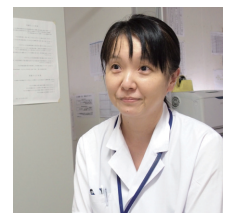
超音波検査とは、超音波と呼ばれる人の耳には聴こえない音を目的の場所に当て、その音の反射（エコー）をコンピュータ処理して映像化する画像検査です。そんな超音波検査について、当院で活躍する超音波検査技師にお話をうかがいました。

超音波検査室の概要

（川畑） 当院の超音波検査室では4名の臨床検査技師が、主に腹部、乳房、表在、甲状腺・唾液腺などの「形態」を調べるために超音波検査（エコー検査）を行っています。さまざまな診療科の患者さんを検査しますが、当院では内科・外科・形成外科・耳鼻咽喉科などの患者さん、また人間ドックや健康診断の方の検査が多くなっています。

超音波検査の利点

（川畑） まずあげられるのは「被曝がない」ことです。これは超音波検査がCTなどのように放射線を使わず、先ほど言ったように超音波と呼ばれる「音」を利用した検査だからです。被曝の心配がないので、赤ちゃんや妊婦さんにも安心して受けていただくことができます。次にあげられるのは「痛みをとまわない」ということです。検査自体は皮膚にプローベと呼ばれる超音波を出す装置を当てるだけなので痛みはありません。このほかにも「比較的時間がかからない」ことや「体位の制約



池田 祐子（いけだゆうこ）
直方市出身。1991年入職。笑うことが好きで、お笑い番組のチェックを欠かさない二児の母。好きな芸人さんは、サンドイッチマン、和牛、千鳥。

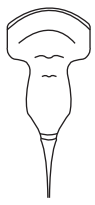
が少ないこと」なども利点としてあげられます。検査時間に関してはなるべく15分以内にすむように努力しており、また、体位の制約については、じっとしていられない小さな子どもさんや、腰が痛くてベッドでおむけになるのが難しい高齢者の方であっても体位を工夫するなどして検査できます。うまく目的の場所にプローベを当てることさえできれば検査ができるんです。

（池田） リアルタイム性に優れているのも利点のひとつです。撮影した瞬間の画像だけでなく、超音波を当てたら、そこに映っているものを映像ですっと見ることがができます。たとえば胃潰瘍が破れた患者さんの胃を検査すると、敗れた穴から胃液が入りしているのをその場で確認することができるんです。今そこにあるものを見ることができるといのは病気の状態を知るうえでとても重要で、リアルタイムに臓器の超音波映像を見ながら組織を採取したり治療したりということもできます。



川畑 久美（かわばたくみ）
兵庫県西倉市出身。1996年入職。飲み歩きが趣味で、赤ワインをこよなく愛する。化学肥料・農薬を使用しない自然派ワインヴァンナチュールが特に好き。

（川畑） デメリットとしては、検査の原理自体に由来するものなの



プローベ (Probe)

超音波を送信しはね返ってきた超音波を受信する部分。リニア型・コンベックス型・セクタ型と様々な形状があり、検査する部位により使い分けます。検査時には検査部位の体表面とプローベの密着性やすべりをよくするためにゼリー状の液体を塗ります。

デンスブレスト (Dense breast)

乳腺密度が濃いため、エックス線で撮影するマンモグラフィ画像で白く写るタイプのこと。日本人に特に多く、マンモグラフィではがんも白く描出されるため見えづらくなってしまいます。超音波検査では、がんは黒く描出されるため、小さな病変も発見しやすい。

ですが、骨やガス、肥満などに弱いことが上げられます。骨に囲まれた場所にあるものは、またガスの下にあるものなどは、超音波が反射されてしまうため検査できません。肥満については、超音波が届くのが皮膚から12〜13センチのところまでなので、皮下脂肪と内臓脂肪で10センチを超えていたりすると検査自体が難しいといえます。基本的にはプローベを当てて超音波が届けばその真下にあるものが映るといって検査なので、その間に障害物などがあると検査ができません。このほかには特に患者さんにとっての害やデメリットと言えるものはありません。

検査の質と技師のスキル

(川畑) 私と池田検査技師の2名が、日本超音波医学会が認定する「超音波検査士(消化器領域)」日本乳がん検診精度管理中央機構が認定する「乳がん検診超音波検査実施技師(A評価)」を取得しています。超音波検査によって得られる情報の質は、検査を行う技師の技量に大きく左右されます。それは、検査をしながら自ら異常に気づき、その周辺を詳しく調べるといったことが超音波検査では必要になるからなんです。そのため、質の高い超音波検査を実施し患者さんの治療に役立ててもらおう

ためには、技術を高めるための日々の研鑽が欠かせません。

乳がん検診超音波検査実施技師

日本乳がん検診精度管理中央機構が認定する資格。超音波技術講習会の実力評価試験でA評価またはB評価を取得した者が認定される。試験では実際の画像を判定する画像試験があり、A評価の場合、感度(病変ありのものを「あり」と判定すること)、特異度(病変がないものを「ない」と判定すること)ともに90%以上の正解率を要するなどの要件がある。公表されている限りでは、福岡県内で40名程度、筑豊地区では当院の川畑検査技師、池田検査技師の2名のみが資格保有者(2人ともA評価で認定)

「デンスブレスト」と

乳房超音波検査

(川畑) 平成24年に当院に乳腺専門外来が開設されたこともあり、ここ数年は田川周辺の多くの乳がん患者さんに当院にきていただけるようになりました。最近話題にもなっていますが日本人は高濃度乳腺(デンスブレスト)*が多いと言われていて、これに対してはマンモグラフィ(乳房エックス線検査)よりも乳房超音波検査の方

が適していると言われています。このため、当院でも乳腺専門医のもと質の高い乳房超音波検査を提供できるよう努めています。ただ全国的にみるとマンモグラフィを撮影できる放射線技師に比べ、乳房超音波検査ができる検査技師は圧倒的に数が少ないのが現状です。今後乳がん検診などで超音波検査を普及させていくため、乳房超音波検査ができる人材をしっかりと育てていくことが大きな課題となっています。

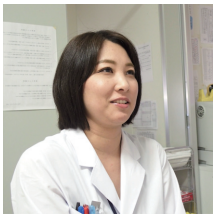
(川畑) また、超音波ガイド下生検といって、病変に超音波を照射してその画像を確認しながら病変の組織を採取する検査があり、このような場面でも超音波は力を発揮しています。乳がん健診の技術的な進歩もあり、最近は検診でみつかると腫瘍の大きさがとても小さくなってきています。このため超音波で画像を映し出し確認しながらでなければ、医師が正確に腫瘍の場所を特定し組織を採取することができないんです。当院でも外科外来に超音波診断装置をもっていき、私たちが超音波を当てながら乳腺専門医が組織を採取してい

ます。私の記憶では今までで一番小さかったのは5ミリくらいの腫瘍でした。

消化管と超音波検査

(川畑) 腹部超音波というと、肝臓や胆のう、すい臓といった固まりになっている臓器を対象に検査することが多いのですが、当院では比較的早い段階から胃や腸といった「消化管」に対する超音波検査に積極的に取り組んでいます。消化管はガスが多いため通常は超音波では映りにくいとされている臓器なのですが、どれがガスでどれがガスでないかを見極める技術があれば検査は可能なんです。また、最近は機器の性能も良くなり、消化管の撮影に適したプローベも数多く出てきています。

(川畑) 胃のなかでも超音波で映すことのできる場所と、どうしても映すことができない場所があるなど制約はあるのですが、映し出すことが可能な場所であれば進行がんなどは超音波検査で確認できます。超音波検査の画像は断面になってるので、胃や腸の何層目くらいまでがんが達しているかと



山下 美紀 (やましたみき)
田川市出身。2005年入職。猫が大好きで、身の回りの持ち物は猫をモチーフにしたものであふれる。特にマンチカンが好き。



宇田川 結衣 (うたがわ ゆい)
飯塚市出身。2016年入職。「音楽アートPeanuts」というバンドで音楽活動を行っている。担当楽器はピアノとベース。幼稚園や高齢者施設など様々な場所で演奏している。

スクリーニング (Screening)

ふるいにかけること。医学的には、症状から疑われる疾患の目安をつけ検査を行い、検査結果から診断を絞っていくことをいう。

超音波検査の魅力

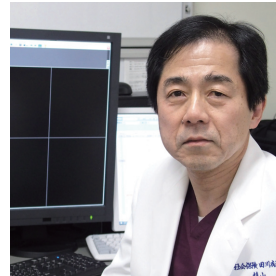
いうのも分かります。ただ消化管の超音波検査にはかなりの技術的な鍛錬が必要で、10年経験しても十分な技量に達するのは難しいかもしれません。私は27年くらいになります。今でもやはり分からないことがありますね。

(山下・宇田川) 超音波検査は、じかに患者さんと接しお話をうかがいながら行います。患者さんから直接痛い場所を聞きながら検査し、撮影した画像と血液検査などの数値が示す病気の状態があっているのが分かり、最後に組織を採取してもらって病理検査に出すことではつきりとした診断が出る。このような一連のプロセスを体験しながら、患者さんを中心に病気を理解できるというのが超音波検査の魅力です。

(池田) 超音波検査の一番の役割はスクリーニング*だと言われています。超音波検査によって医師がはじめに疑った病気が正しいことを証明したり、時には否定したりすることで、診療と一緒に参加しているという実感を持てるのは医療従事者として大きなモチベーションになります。



(川畑) 私は、これまで社会保険田川病院で検査をさせていたたいく多くの患者さんと、一緒に診療に携わった先生方に育てていただいたと思っています。超音波検査は害もなく、症例によっては最終診断までたどり着くこともできる素晴らしい検査だと思えますので、今後もスタッフ一同しっかりと技術を磨き、田川の患者さんに良質な医療を提供する一助になればと思います。

医師から見た
超音波検査室

副院長／放射線診断科

植山 敏彦

日本医学放射線学会 放射線診断専門医
日本消化器がん検診学会 認定医・指導医
日本消化器内視鏡学会 消化器内視鏡専門医 など

放射線科領域の画像検査のなかで、超音波検査ほど施行者の技量が検査の質に影響する検査はありません。言いかえれば、同じ病変であっても施行者によって正しく指摘できたりできなかったりするので、当院の超音波検査技師の技量は卓越しており、社会保険田川病院の画像診断の質に大きく貢献しています。肝臓などの実質臓器はもとより、診断が困難とされる虫垂などの管腔臓器に対してもすぐれた技量を有しています。診断困難症例に関してはCT検査など他の画像所見とあわせて、私も技師と一緒に診断を行っています。超音波検査は空間分解能にすぐれ非侵襲的で簡便な検査です。病気の早期発見に当院の超音波検査を利用して頂ければ幸いです。



乳腺外科医長

高橋 宏樹

日本外科学会 外科専門医
日本乳癌学会 乳癌専門医
日本がん治療認定医機構 がん治療認定医
日本乳がん検診精度管理中央機構
検診マンモグラフィ読影認定医 など

超音波検査は施行者の技術によって大きな差が出る検査の一つです。高度な技術をもった超音波検査技師を擁する病院は少ない中、当院には優秀な超音波検査技師が複数名在籍しています。CT、MRIよりも正確な診断を得ることができた実績も多数あり、その仕事量と対応の速さなど福岡県内でもトップレベルの超音波検査室であります。今後は後進の育成にも励んでもらい社会保険田川病院のStrengthsとなることを期待します。



クリスマスコンサート 開催

12月16日(土)、毎年恒例のクリスマスコンサートを開催しました。今回の演奏は昨年に引き続き「田川合唱団」の皆さん。創立70周年を迎える田川で最も歴史ある合唱団です。当日は130名もの患者さん、地域の皆さんが来場。おなじみの童謡や唱歌、ハンドベル演奏に、ロビーにはリズムを取る方や一緒に口ずさむ方々のたくさんの笑顔があふれ、人の声のもつ不思議な力に元気をいただける素敵なコンサートとなりました。



褥瘡に関する勉強会 開催

12月20日(水)、介護施設・医療施設の方々を対象に褥瘡に関する勉強会を開催し、50名を超える方が参加しました。「褥瘡の予防的ケアーポジショニング技術について」と題し、褥瘡を予防するうえで重要な「姿勢・体位」といった「ポジショニング」をテーマに、褥瘡の発生機序から体位変換や除圧の方法などについて講義と実技指導を行いました。様々なポジショニング技術は、介護される方はもちろん、介護者の身体的負担をも軽減します。メモを取る方も多く見られ、勉強会は盛会のうちに終了となりました。

参加してくださった皆さん、ありがとうございました。

院内学術講演会 開催

12月20日(水)、『糖尿病と消化器疾患を考える in 田川』と題し院内学術講演会を開催しました。当院の伏見崇医師(消化器内科)が「非アルコール性脂肪肝炎(NASH)および非アルコール性脂肪肝疾患(NAFLD)の治療症例について」、また特別講演としてお招きした久留米大学病院野村政壽先生(内分泌代謝内科部門主任教授)には「肥満糖尿病と炎症性消化器疾患」ケトン体による治療の蓋然性」と題してご講演いただきました。最新の知見に基づく実践的な内容に、会場ではメモを取る多くの参加者の皆さんの姿が見られました。



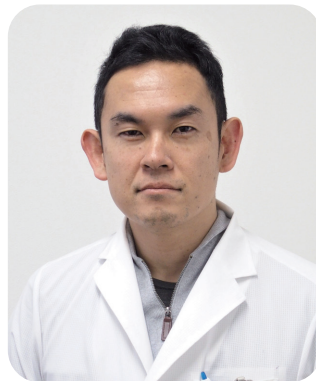
田川地区学術講演会 開催

1月26日(金)、『田川地区学術講演会』を開催しました。久留米大学病院 川口巧先生(消化器内科部門講師)をお招きし、「糖尿病治療と脂肪肝・肝がん」と題しご講演いただきました。肝臓病の栄養療法・運動療法を専門分野とされている先生に「糖尿病治療と肝臓病の関係」について様々な研究結果や論文などをもとに詳しく解説いただき、講演終了後には参加された地域の開業医の先生方から活発な質疑がなされるなど、この分野に対する関心の高さをうかがわせる有意義な講演会となりました。



— 新任医師紹介 —

眼科医長
かさい まさひろ
笠井 真央



一緒に治療していきましょう。
ご協力の程、よろしくお願
致します。

専門分野 眼科全般、緑内障
所属学会 日本眼科学会（眼科
専門医）

出身大学 高知大学
前任地 久留米大学病院
着任日 平成30年2月1日

患者さん・地域住民のみなさんへ

第20回ふれあい講座 2月17日(土) 13:00～

患者さん・ご家族・地域の皆さまを対象とした公開講座を下記のとおり開催いたします。興味のある方はどなたでもご参加いただけますので、皆さまお誘いあわせのうえ、奮ってご参加ください。



テーマ 「お口のなか渴いていませんか？ - ドライマウス -」

講師 歯科口腔外科 寺崎伸一郎

会場 社会保険田川病院 講堂

入場無料・申込不要

お問合せ | 社会保険田川病院 総務課 TEL 0947-44-0460

看護助手（パート可）募集

(Aさん/学生) 38,400円
15:00～19:00 1ヵ月
時給800円 授業が早く終わる日に
週3日勤務



【仕事内容】
・患者さんの看護等の補助業務
配膳、ベッドメイキング、車椅子介助など
・夜勤が月1～2回あり〈臨時職員〉

資格不要
未経験者、
友達同士や
グループでの
応募も大歓迎!

(Bさん/主婦) 64,000円
10:00～14:00 1ヵ月
時給800円 子どもが幼稚園に行く間に
週5日勤務

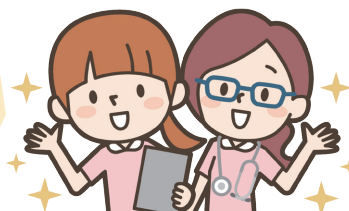


【給与】
・臨時職員 | (日 給) 5,918円 〈昇給・賞与あり〉
・パート | (時間給) 800円～820円 〈昇給・賞与なし〉
*その他 | 通勤手当 〈規定により距離に応じて支給〉

(Cさん/シニア) 118,360円
8:00～16:30 1ヵ月
日給5,918円 毎日をもっと楽しく
週5日勤務



【勤務時間】
・臨時職員 | 7:00～15:30 8:00～16:30 8:30～17:00 10:30～19:00
〈実働7.5時間〉
・パート | 8:00～19:00 〈週2日以上、1日4時間以上〉
*勤務表によるローテーション制



看護学生の方、主婦の方、
一般の方、定年退職された方
勤務時間は応相談。
空いた時間で私たちと
一緒に働きませんか。
お気軽にお問合せください。

お申込み・お問合せ

社会保険田川病院 総務課 採用担当宛

TEL 0947-44-0460



自宅で椅子に座り何ともない風景を窓から眺める。心身ともにリラックスして、居心地よく過ごす時間のひとつではないでしょうか。療養を続けながらも、訪問看護を利用することで、その時間を重ねることができま

す。
訪問看護では、看護師や作業療法士、理学療法士がご自宅に訪問し、健康チェックや内服・点滴管理、リハビリなど状態に

応じたケアを行います。訪問時間は患者さんに応じ、30分〜1時間程度です。対象年齢は、0歳〜限りなく（最高齢の方は102歳でした）。訪問エリアは、田川市郡内となっておりますが、近隣の地区でもお気軽にご相談ください。訪問時に丁寧な状態観察を行い、異常はないかを確認します。病院での緊急対応が必要な場合は、受診までの手配を行います。

また、必要に応じて緩和ケアや褥瘡、化学療法などの専門知識を持つ認定看護師も一緒に訪問しています。一般的には自宅で過ごすことが困難な場合でも、私たちがあればお力になることができるかもしれません。

訪問看護を受ける場合、介護保険対象者と医療保険対象者の方がいらつしやいます。65歳以上で介護保険の申請をされていない方は、まずは介護保険の申請が必要です。介護保険に関するご相談は、当院ケアマネージャーへお声かけください。

まずはお気軽にご相談ください。慣れた生活の場で暮らし、あなたらしく笑顔で過ごす毎日をサポートします。

「家で過ごす」ということ

訪問看護ステーション主任看護師 高倉 真利子



自己紹介 - self-introduction -

「看護師になろう」と思った理由へキツカケ
子供の頃、私は身体が弱く入院などで看護師さんにお世話になっていました。いとこが看護師をやっていたこともあり、看護師になろうと思いました。訪問看護をやりたいと思ったキツカケは、祖母が自宅で夕飯を食べた後、老衰で眠るように亡くなったことです。この頃の私は20代前半で、病院での看取りしか経験がなく、病院死ばかりを見てきました（挿管し、点滴を繋ぎ、バルーンを入れ・・・亡くなっていく）。変な話ですが、自然死が新鮮に感じられ「こんな死に方が良い」と思ったのがキツカケで訪問看護を希望しました。

印象に残る出来事

数年前になりますが、余命幾ばくもない脳腫瘍の9歳の女の子が当院に入院していました。周りの医師や看護師からは反対されましたが、主治医・ご家族の強い意向で自宅に退院。その後、訪問看護・訪問リハビリを開始しました。自宅に帰ってからは、犬や鳥と遊んだり、小学校の協力で毎日一言メッセージが添えられた給食を家で食べたり、車いすで小学校の運動会を見に行ったり、お寿司を食べに行ったり、水族館に行ったりと入院していたら出来ないことが沢山できました。ある日、女の子の弟が通う保育園が彼女のためにパーベキュー大会を開いてくれました。その翌朝、彼女は目を覚ますことはありませんでした。両親が最期は病院を希望し、その日のうちに病院で亡くなりました。ご両親は、「最期の時間に色々なことをさせてあげることができた。家に連れて帰って良かった」と喜んでくれました。

心掛けていること

接遇に気をつけています。挨拶に始まり挨拶に終わる、そして親切・丁寧な対応を心掛けています。

訪問看護師としての目標

訪問看護の理念でもある「利用者さんが笑顔でその人らしく住み慣れた自宅で暮らすことができることを支援する」が目標です。利用者さんが自宅で生活したいと希望するなら少しでもそれが叶えられるよう、お手伝いさせていきたいと思っています。

■ 社会保険田川病院 診療医案内

診療受付時間 / 8:30~11:00 (急患はこの限りではありません)

平成30年2月1日現在

| 診療科 | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | |
|--------------|---------------------------------|------------------|---------------------|--------------------------|---------------------|-------------------|--|-------|
| 内科 | 消化器 | 新患 | 向坂 健秀 | 宮原 健輔 | 佐々木 優 | 伏見 崇 | 重藤 宏太 | 交代で診察 |
| | | 再来 (予約) | 板野 晋也 | - | - | - | - | |
| | 呼吸器 | 新患・再来 | 前川 隆一郎 | 佐々木 優 | 板野 晋也 | 重藤 宏太 | 向坂 健秀 | |
| | | 新患・再来 | 宮原 健輔 | - | - | - | 伏見 崇 | |
| | 循環器 | 新患・再来 | 向野 達也 | - | 森淵 肅斗 | 向野 達也 | 佐々木 潤 | |
| 糖尿病 | 新患・再来 | 石崎 勇太 | 豊増 謙太 | 大塚 昌紀 | 豊増 謙太 | 柴田 龍宏 | 岡本 実里 (第1,5週) 大塚 裕子 (第2,4週) 木村 真一郎 (第3週) 山下 真 (第1,3,5週) | |
| | 新患・再来 | - | 岩田 慎平 | 安部 健太郎 | - | - | 荒木 潤一郎 | |
| 小児科 | 新患・再来 | 荒木 潤一郎 | 荒木 潤一郎 | 荒木 潤一郎 | 大学医師 | 荒木 潤一郎 | 荒木 潤一郎 | |
| 外科 | 新患・再来 | 田中 裕穂 | 弓削 浩太郎 | 田中 裕穂 | 大地 貴史 | 木崎 潤也 | 木崎・弓削・大地 (交代で診察) | |
| | 再来 (予約) | 高橋 宏樹 | 野口 堯志 木崎 潤也 | 吉田 直裕 高橋 宏樹 | 門屋 一貴 | - | | |
| | 乳腺専門 | 新患・再来 | - | - | - | 高橋 宏樹 | | - |
| 整形外科 | 新患・再来 | 吉川 英一郎 | 田中 秀 | 吉川 英一郎 | 吉川 英一郎 (第1,3,5週) | 江島 健一郎 (第1,3週) | 交代で診察 ※受付は10時まで。 | |
| | | 江島 健一郎 | 久能 義史 | - | 江島 健一郎 (第2,4週) | 田中 秀 (第2,4,5週) | | |
| | | 田中 秀 | - | - | - | - | | |
| | 予約 | - | 吉川 英一郎 | 江島 健一郎 | 田中 秀 (第1,2,5週) | - | | |
| 脳神経外科 | 新患・再来 | 川場 知幸 | 川場 知幸 | 川場 知幸 | 川場 知幸 | - | ※土曜日は新患の 受付はありません。 | |
| | | 笹平 俊一 | 笹平 俊一 | - | 笹平 俊一 | 笹平 俊一 | | |
| | 予約 | 川場 知幸 | 川場 知幸 | 川場 知幸 | 川場 知幸 | - | | 川場 知幸 |
| | | 笹平 俊一 | 笹平 俊一 | - | 笹平 俊一 | 笹平 俊一 | | 笹平 俊一 |
| 産婦人科 | 新患 | 藤井 毅 | 非常勤医師 | 黒松 肇 | 畑 春香 | 藤井 毅 | 休診 | |
| | 産科 (完全予約制) | 助産師外来 (完全予約制) | 黒松 肇 15:00~非常勤医師 | 藤井 毅 助産師外来 (完全予約制) | 助産師外来 (完全予約制) | 畑 春香 | | |
| | | 婦人科 | 黒松 肇 | 畑 春香 | 畑 春香 | 藤井 毅 | | 黒松 肇 |
| 泌尿器科 | 新患・再来 | 宮島 次郎 | 宮島 次郎 | 綾塚 仁志 | 宮島 次郎 | 宮島 次郎 | 休診 | |
| | 紹介患者 | 宮島 次郎 | 宮島 次郎 | 宮島 次郎 | 宮島 次郎 | 宮島 次郎 | | |
| 形成外科 | 新患・再来 | 森 成一郎 | 森 成一郎 | 森 成一郎 | 休診 | 森 成一郎 | 森 成一郎 | |
| 皮膚科 | 新患・再来 | 御厨 賢 | 御厨 賢 | 辛島 正志 | 御厨 賢 | 御厨 賢 | 休診 | |
| 耳鼻咽喉科 | 新患・再来 | 佐野 仁紀 | 佐野 仁紀 | 佐野 仁紀 | 休診 | 佐野 仁紀 | 佐野 仁紀 | |
| | | 大学医師 | 大学医師 | 小野 剛治 | | 進 武一郎 | 大学医師 | |
| 眼科 | 新患・再来 | 笠井 真央 | 笠井 真央 | 笠井 真央 | 笠井 真央 | 笠井 真央 | 笠井 真央 | |
| | | - | 大学医師 | 大学医師 | - | 大学医師 | ※土曜日は、予約患者、 紹介患者のみ | |
| 歯科口腔外科 | 新患・再来 | 寺崎 伸一郎 | 寺崎 伸一郎 | 寺崎 伸一郎 | 寺崎 伸一郎 | 寺崎 伸一郎 | 交代で診察 | |
| | | 塚本 秀行 | 塚本 秀行 | 塚本 秀行 | 塚本 秀行 | 塚本 秀行 | | |
| | | - | 坂田 信一郎 | - | 久保田 貴倫子 | 大学医師 | | - |
| 精神科・メンタルヘルス科 | 新患・再来 (完全予約制。新患の方は紹介状が必要です。) | 大島 勇人 | 休診 | 長沼 清 | 小林 雄大 | 沈 龍佑 | 休診 | |
| 緩和ケア科 | 新患・再来 (完全予約制) | 柳瀬 豊 | - | - | - | 田中 裕穂 | - | |
| 放射線診断科 | 読影(診察なし) | 植山 敏彦 | 植山 敏彦 | 植山 敏彦 | 植山 敏彦 | 植山 敏彦 | - | |
| 放射線治療科 | 新患・再来 | 江藤 英博 | - | 江藤 英博 | - | - | - | |
| 麻酔科 | 手術(診察なし) | 柳瀬 豊 | 柳瀬 豊 | - | 柳瀬 豊 | 柳瀬 豊 | - | |
| | | 金子 真也 | 金子 真也 | 金子 真也 | - | 金子 真也 | - | |
| 健診 | - | 月脚 克彦 | 田中 裕穂 | 植山 敏彦 | 前川 隆一郎 | 月脚 克彦 | - | |
| 老年内科 | 療養病棟専従 (診察なし) | 橋本 光孝 | 橋本 光孝 | 橋本 光孝 | 橋本 光孝 | 橋本 光孝 | - | |

(注) 歯科口腔外科の診療受付時間 平日 (午前) 8:30~11:00 (午後) 13:30~15:00

※ただし、午後の受付は紹介患者さんのみ。また、木曜日の午後については手術のため休診とさせていただきます。

(注) 眼科の診療受付時間 火曜日と金曜日は手術のため8:30~10:00までです (それ以外の曜日は11:00まで)。

また、眼科は土曜日は予約患者さんと紹介患者さんのみの診療といたします。

(注) 整形外科の診療受付時間 土曜日のみ 8:30~10:00までです。(それ以外の曜日は11:00まで)

(注) 緩和ケア科は完全予約制です。(診療時間14:00~17:00)

(注) 助産師外来は完全予約制です。(診療時間 9:00~16:00)

■ 診療受付時間 8:30~11:00 (急患はこの限りではありません)

■ 時間外診療 時間外に来院される場合には、必ず事前に電話連絡し、診療出来るか否かを確認のうえ 来院してください。緊急を要する患者さん優先のため、場合によってはお断りする場合がございます。※小児科については、時間外、及び休日の診療は行っていません。

■ 面会時間 平日/午後2:00~午後8:00まで、日曜・祝日/午前11:00~午後8:00まで

■ 書類確認・予約変更 お電話は、平日/午後2:00~午後5:00、土曜/午前8:30~午後12:30まで



医療理念

満足、安心、信頼を持たれる病院をめざし、地域社会、地域住民に良質な医療を提供する。

1. 患者中心の医療
1. 医療の質の向上
1. 地域社会にあった手づくりの医療
1. 安心と信頼を持たれる病院づくり
1. 経営の安定と職員満足度の向上

社会保険田川病院 広報誌

あおぞら

vol.57 2018年2月発行

●編集発行 社会保険田川病院 広報委員会 経営企画課
〒826-8585 福岡県田川市上本町10-18 TEL 0947-44-0460 FAX 0947-45-6540
(地域医療支援センター) TEL 0947-44-0474 FAX 0947-44-0559
URL <http://www.s-tagawa-hp.tagawa.fukuoka.jp/> Email syomuka@s-tagawa-hp.tagawa.fukuoka.jp